

---

白井市シティプロモーション基本方針策定  
第1回市民座談会結果概要

---

平成28年5月

## 目 次

I. 調査概要	2
1. 調査目的	2
2. 座談会開催日時	2
3. 参加対象	2
4. 第1回テーマ	2
II. 結果概要	4
1. 白井市の良いところ・好きなところ	4
2. 白井市の悪いところ・嫌いなところ	10
3. 情報収集・発信について	14

## 1. 調査概要

### 1. 調査目的

アンケートだけでは把握できない白井市民の市への愛着や誇りとその対象や、ライフスタイル、市の情報発信に関する意向等を座談会形式で把握することにより、白井市シティプロモーション基本方針策定への活用を図る。

### 2. 座談会開催日時

平成 28 年 5 月 21 日（土）10：00～12：00

### 3. 参加対象

- ① 白井市に在住・在勤・在学する 15 歳～49 歳の男女（16 名）
- ② 白井市庁内ワーキンググループの参加者（6 名）

### 4. 第 1 回テーマ

- ① 白井市の良いところ、悪いところ（ブレインストーミング形式）
- ② 情報収集・情報発信・SNS 活用等について（談話形式）



なお、座談会は以下の3グループに分けて実施している。

グループ	性別・属性
A	① 女性・高校生
	② 女性・高校生
	③ 男性・梨農家
	④ 男性・梨農家
	⑤ 女性・子育て中
	⑥ 男性・子育て中
	⑦ 男性・市職員
B	① 女性・高校生
	② 女性・高校生
	③ 男性・梨農家
	④ 男性・自営業
	⑤ 女性・10代
	⑥ 女性・市職員
	⑦ 女性・市職員
C	① 女性・高校生
	② 女性・子育て中
	③ 男性・子育て中
	④ 男性・子育て中
	⑤ 男性・梨農家
	⑥ 女性・市職員
	⑦ 男性・市職員
	⑧ 男性・市職員



## II. 結果概要

第1回座談会では、まずブレインストーミング方式で①白井市の良いところ・好きなところ、②白井市の悪いところ・嫌いなところをテーマに、グループワークを行った。また、出てきた意見（付箋に記載）のうち、関連するものはまとめ、カテゴリーを設けて区分し、発表を行った。

意見やカテゴリー区分は、明らかな誤字・脱字を除き、そのまま記載・区分している。また、補足が必要な箇所については『(注：)』として補足している。

### 1. 白井市の良いところ・好きなところ

#### (1) Aグループ

カテゴリー	意見(白井市の良いところ・好きなところ)
梨・農産物	梨がおいしい
	梨
	直売所
	新鮮な野菜
自然	静か
	夜静か
	田園風景
	自然が豊か
	緑が多い
	自然が豊富
	動物・鳥など種類が多い
	いろんな動物に出会える
居住環境	治安が良い
	歩道が広い
	家が多い
	買い物が便利
	近くに大きい店がある
	近くにスーパーが多い
	住み易い
	のんびりとした雰囲気
	地盤が良い
	物価が安い

	病院が多い
	ゴルフ場
子育て	児童が帰る時間に放送が入る
	都心と比較して保育園の待機児童が少ない
	科学のセミナーがある
	児童センターが充実している(親子イベント・子育て支援など)
	小中学校が多い
アクセス	東京に近い
	交通の便が良い
	成田に近い
	都心へのアクセスが良い
	渋滞等があまりない

(2) Bグループ

カテゴリー	意見(白井市の良いところ・好きなどころ)
自然	緑が多い
	土質が良い
	自然が多い
	桜がきれい
	のどか
	虫がたくさんいる
	空気が美味しい
農業	じねんじょが有名
	じねんじゃーが良い
	じねんじゃー笑える
	直売所で新鮮な農産物が買える
	そろばん博物館がある
	農業と福祉の連携ができそう
	梨がおいしい
	なし坊が意外と有名
	梨屋さんが親切
	梨の種類が多い
	らっかせい有名!
安全	安全
	津波や洪水による被害が少ない

	災害が少ない
	家に鍵をかけなくていい
病院	病院が多い
	病院などが新しくなっている
家	家が多くなって住みやすい
	駅前にマンションが集まっている
	都心に近い
	土地が安い
お店	お店とかの店員さんにいい人が多い
	マクドナルド美味しいです
	スーパーも多い
	飲食店がたくさんあって便利
	駅の周りにたくさんお店がある
	コンビニも多い
	飲食店のバリエーション豊富(うどん・ラーメン・牛丼など)
親切	学校で真剣に生徒の進路を考えてくれる先生が多い
	ふるさとまつりや夏祭りやホワイトフェスティバルで活気がある
	近所の人と親しみやすい
	妊婦さんとかに電車で席をゆずる
	シルバーのおじさんが優しい
	役所の人協力的
	市民が社交的
	高齢者(じじばば)との交流が他地域より多い
	年齢層広くみんな仲良し
	地域のつながりが強い
公園	マンションの近くに小さい公園があるから、子供がいる方は便利
	道路の幅が広いところが多い
	意外と広い
	塾多い
	広い公園がある
	家の近くに公園が多い！
	道が広い
その他	運動競技場がブルートラック

(3) Cグループ

カテゴリー	意見(白井市の良いところ・好きなどころ)
PR	じねんじゃー
	なし坊
	岩井ジョニ男
	はかたの塩(注:CMソングを歌う高城靖雄氏が、白井市で地域活動)
	芸人のホリの出身校がある
インフラ	ガソリンが安い
	これからの白井市、なんでもできる!
	防犯(明るい)
	土地が安い(家が安い)
	素敵なベッドタウン感
	都内へのアクセスが良い
	地盤が固い
	北総線が強い
	歩道広い
	ナッシー号 150円安い
	駅が2つある
	柏のアリオへのバス1本
	そしてやすい!(注:アリオへのバス)
	16号
464	
住環境	安心感(水害)
	雨があまり降らない
	人が優しい
	涼しい
教育	公園が大きい
	プラネタリウム
	教育
	図書館が大きい
	病院が多い
	制服がおきゃわ(注:かわいい)
自然	若い梨後継者が多い
	農地が多い

	千葉県でなしの生産面積と生産量が第一位
自然	緑が豊か・緑が多い
	梨のバイト、主婦にうれしい
	梨がおいしい
	なし
	桜がきれい
施設	ファミレス(ガスト)がある
	マック
	ガソリンスタンドが多い
	スーパーが多い
	コンビニが多い
	コンビニの駐車場が広い
	周辺に商業施設(買い物)できるところが多い
セブンイレブンが多い	



## 【所感】

どのグループからも「居住環境（閑静で住みやすい、土地の安さとのバランス等）」や「農業・自然（梨、緑の豊かさ等）」、「子育て（公園などのハード、親子イベント等のソフト）」、「アクセス（東京、成田空港、周辺商業施設等）」といった声が多く聞かれた。

個々には、都心から近い割には地価が安く、歩道も比較的広いので生活しやすいという声や、地盤が良く、災害等が少ないので安心して生活できるとの意見があった。アクセスについても、464号線と16号線が市内を貫いており、非常に便利という声があった。

農業・自然については、狸やキョンなどの動物と出会えたり、カブトムシを捕まえることができたりすることが都心には無い魅力だという声や、直売所で新鮮な梨が買えるので、子供が梨の味にうるさくなったという意見もあった。梨農家で繁忙期（収穫等）にアルバイトを募集するが、それが子育て中の主婦にとって労働時間等が働きやすく魅力的という意見もあった。さらに、あまりアルバイト情報が知られていないため、梨農家と主婦中心のアルバイト希望者のマッチングができれば更に良いのではないかと、というアイデアも出された。

子育ての面では、小中学校が多いことや待機児童が今年度ゼロとなったこと、市が主催する科学教室などを評価する声が多かった。また、前述の歩道の広さなども、子育て世代には好評であった。

市内では日常の買い物には困らないという生活利便性の高さを指摘する声に加え、ファッションや贈答品などの買い物は、市内で店・品揃えが足りないこともあるが、都内や印西市・柏市・船橋市など、近隣に商業施設が充実したエリアが多いため困らないという声があった。ただし、高校生からは、2016年4月に開業したセブンパークアリオ柏までバスで乗り換え無しで行ける利便性をメリットとする一方で、舞浜まで頻繁に買い物に行きたいが往復1600円程度かかるので負担が大きいとの意見もあった。

## 2. 白井市の悪いところ・嫌いなところ

### (1) Aグループ

カテゴリー	意見(白井市の悪いところ・嫌いなところ)
梨・農産物	白井市産農産物を買える場所が少ない
自然	耕作放棄農地が増えている
	動物の死体多い
居住環境	道路の整備不足
	公園やスーパーは多いが、遊んだりショッピングできる店がない
	飲食店が少ない
	若い人が寄りつくものがない
	おしゃれな店がない
	テーマパーク or イオンやららぽみみたいなものがない
	市内にはお店が少ない
	遊具が豊富な公園が少ない
	不法投棄が多い
	救急病院がない
ボール遊びできる公園が少ない	
子育て	学童保育の運営内容にばらつきがある
	高校が1つ
	通学時間から進学先の選択肢が少ない
	小・中学校の子どもの数のかたより
	暗い道 細い道 危険
	通学路が抜け道になっていて危険を感じる
アクセス	小学校までの道のりが危険
	北総線の運賃が高すぎる(多数)
その他	北総線高いから使いたくない
	人口の偏り

### (2) Bグループ

カテゴリー	意見(白井市の悪いところ・嫌いなところ)
北総線	北総線が高い
	北総線の本数が少ない！次に来るまで時間が空く
	電車の本数が少ない

駅前	駅前に駐車場がない・無料パーキングが欲しい
	ゲーセンやボーリング場などの娯楽施設が少ない
	駅前に活気がない・一時的なイベントで集客はあるが継続性がない
	飲み屋が少ない
事故・自殺	農作物の泥棒がいる
	464号の事故が多い
	人通り少ないところ怖い(明かり少ない)
	細い道を飛ばす(スピード)人が多い
	自殺が多い
	最近人身事故が多い
	自殺団地
死骸が多くて悲しい(注:動物)	
PR	なし坊の宣伝が不十分
	梨の産地の知名度が低い
治安	駅前の不良が多い
	夜騒音が多い。バイクとか…
	暴走族多い
	夜暗い
交通	交通不便(車がないと行けない)
	西白井→白井 バスが少ない
	なし坊バスが、使えない意見多数
施設	施設が多い
	ショッピングできるところがない
	ゴミのポイ捨てが多い
	高校が少ない
人	あいさつしても無視される
	常識ない人いる
	壁にスプレーの落書き
	住民が白井市に対して関心がない
	おばさんがセコイ
	リコーダーおじさんが3人くらいいる
	変な人たくさん
	変質者多い
地域	イベントごとの継続性がない
	地元の間が戻ってくるときに補助金がない? 新住民には補助がある

その他	のらねこが多い
その他	遊び場所が少ない

(3) Cグループ

カテゴリー	意見(白井市の悪いところ・嫌いなところ)
環境	梨狩りできない
	虫が多い
	気温が低い
教育	お金が少ない(市の)
	富士中・・・?
	お買い物できない!
	保育園もう少しおそくまであいていると助かる
	市民体育館がない
	学校の設備がちょっと残念…。
	高校の近くにマックが欲しい
	トイレが和式(学校の)
	こどもの医療費
	高校が一校しかない
施設	コンビニが多すぎる!と思う
	市民が交流できる場所(集まれる)が少ない
	ショッピングモールが少ない
	駅前がさびしい
	オリジナリティがない(店とか)
	飲み屋が少ない
交通	車がないと不便
	北総線高い!
治安	セッチャが多い(注:自転車の盗難)
	交番に警察が超いない
	露出狂が多い
ネガティブ NEWS	姉歯建築士
	BSE

## 【所感】

「若者が集まれる・遊べる場所（ショッピングモールや小売店、駅前の飲み屋等）の少なさ」や「交通（車が無いと不便、鉄道料金）」、「安全面（暗い夜道、不審者情報等）」などの意見が多かった。

特に、市内に限った場合に商業施設・娯楽施設・飲食店が少なく、高校生は交通手段が公共交通機関中心となり必然的に行動範囲が限定されるため、市内でのそのような施設の充実を希望する声が多く聞かれた。

実際に休日の過ごし方を聞くと、高校生に限らず、市内で過ごす場合は自宅で過ごす程度で、都内や他市へ買い物、食事、遊びに行くという声は非常に多かった。

自然環境については、良いところでも多数意見があった一方で、動物の死がいや放置されていたり、耕作放棄地が増えたりすることで、景観や治安の悪化を心配する声が多かった。また、森林等への不法投棄も増えているという指摘があった。農産物についても、新鮮な農産物があっても、市内で買える場所が少ないという不満に加え、せっかく梨が有名なのに梨狩りできる場所がないという意見が多かった。

医療環境については、概ね満足という声が多い中で、救急病院がなく、いざという時が不安という意見もあった。

高校生からは、市内に高校が1つしかないため、通学時間から通学先の選択肢が少ないとの声が多かった。また、高校の設備（運動設備やトイレ等）についての不満もあったが、元教育委員会の方からは、本市の教育設備は他市に比べると充実しているという意見もあった。

また、総じて市の知名度が低く、PR不足を指摘する声も多かった。PR方法として、市のキャラクター「なし坊」を挙げる声が多く、Twitter等をもう少し身近な内容（イベント情報だけでなく）も発信してはどうかといった声もあった。

### 3. 情報収集・発信について

情報収集・情報発信については、各グループで自由に話し合いを行ったものである。ここでは、発言の要旨等を取りまとめた。

#### (1) Aグループ

##### ① 情報収集について

- ✓ 情報収集はスマートフォンを使って SNS・インターネットなどから様々な情報を得ている（女性・高校生）。
- ✓ 生徒会などを通じて、口コミで情報を得ている。市内の情報は、なし坊の Twitter も使っている（女性・高校生）。
- ✓ 子供関連のイベントについては、「広報しろい」から得ている（男性・梨農家）。
- ✓ 地域の情報はフリーペーパー（「鎌ヶ谷あたり」など）から得ている（女性・子育て中）。
- ✓ 「広報しろい」以外にも、小中学校経由で様々なチラシ等が配布されている（女性・子育て中）。

##### ② 情報発信について

- ✓ 「白井梨 PR 委員会」を昨年立ち上げ、新しく移住してきたファミリーらに、駅前等で白井市産の梨の PR 活動をしている（男性・梨農家）。
- ✓ ママ友らと、まちや地域のイベント情報やグルメ情報について、Facebook を使って相互に発信している（女性・主婦）。

#### (2) Bグループ

##### ① 情報収集について

- ✓ 農作業しながら聞けるラジオが多い（文化放送やベイエフエム）。聞き流しているが、内容は芸能やニュースなど幅広く聞いている。また、農業仲間の情報を Facebook でフォローして見ている（男性・梨農家）。
- ✓ 飲み仲間との会話から情報を得たり、テレビのニュースを見たりする程度（男性・自営業）。
- ✓ Twitter、LINE で情報が多く入ってきて、詳しく知りたいものをスマホ・パソコン等で調べていく。ファッションショーに行くのが好きなので、そこで知り合った人と LINE の連絡先を交換して情報を得ることもある。また、将来介護福祉士を目指しているが、専門学校の情報なども Twitter 仲間から直接聞くなどしている（女性・高校生）。
- ✓ テレビでニュースを見る、または LINE ニュースも見ている。LINE

ニュースでは、気になったものをそのままスマホで調べることも多い。  
インスタグラムも写真を見るだけならば良く使う（女性・高校生）。

- ✓ Twitter でフォローしたジャンルや LINE ニュースについて、タイムラインに流れてくるものをチェックし、気になる情報はスマホでネット検索している（女性・市職員）。
- ✓ 情報収集はテレビのほか、暇な時間にグノシーなどアプリサイトでお得な情報を探すことも多い（女性・市職員）。

## ② 情報発信について

- ✓ Facebook で梨の生育状況などを発信しているが、身元が分からないように住所等は実際ではないものになっている（男性・梨農家）。
- ✓ 情報発信はほとんど何もしていない。LINE も飲み会の日程調整などに使うだけ（男性・自営業）。
- ✓ Twitter、LINE を使った情報発信がほとんど（女性・高校生）。
- ✓ LINE や Twitter で情報発信はしているが、あまり多くの人にアカウントを教えていないため、狭い世界で情報共有している（女性・市職員）。
- ✓ 情報発信は、仕事上も含めて特に行っていない（女性・市職員）。

## （３）Cグループ

### ① 情報収集について

- ✓ Facebook で「千葉ニュータウンオンライン」をフォローして見ている。白井を含めた地元の情報がよく分かる（女性・子育て中）
- ✓ 白井市の情報を集めたのは、住む場所を探すときが一番多かった。その際は、ネットで不動産情報を中心に集めた（男性・子育て中）。
- ✓ 農作業中にラジオを聞いている。その中で気になったことは、スマホを使ってネットで調べている（男性・梨農家）。
- ✓ 朝夕にニュース番組は見ているが、ネットやラインニュース、SNS で情報を得ることが多い（女性・高校生）。
- ✓ 車通勤中にテレビを見ている。または、ネットで Yahoo!ニュースなどを見る人が多い（男性・市職員）。

### ② 情報発信について

- ✓ Twitter では、フォロワーに対するネタになるようなつぶやきを考えて発信するようにしている（男性・市職員）
- ✓ 昔から Twitter を使っていて、フォロワーも 2,800 人程度となった。

ほんのささいなことをつぶやいても反応があるのが面白い。また、お客さんが見て、県外からも梨を買いに来てくれることもある（男性・梨農家）。

- ✓ **Twitter** やインスタグラムを使うことが多い。投稿する内容は、リア充アピールなど前向きなものがほとんど。その方が、フォロワーからの反応も多い（女性・高校生）。

（注：リア充・・・趣味や人間関係など、実生活が充実している人・様子）

- ✓ **SNS** を使って、誕生日などの大きなイベントの際だけ発信することもある（男性・子育て中）。
- ✓ **SNS** は一切使っていないし、発信するという人の考えもよく分からない。自分の情報を発信して何をしたいのかと疑問に思う（男性・子育て中）

### 【所感】

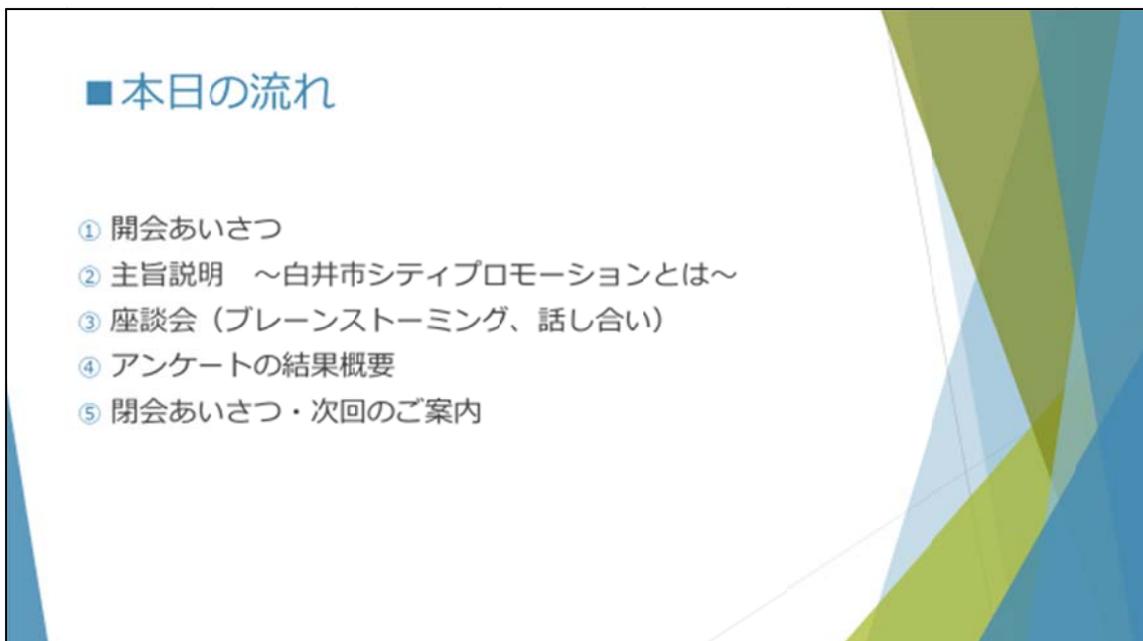
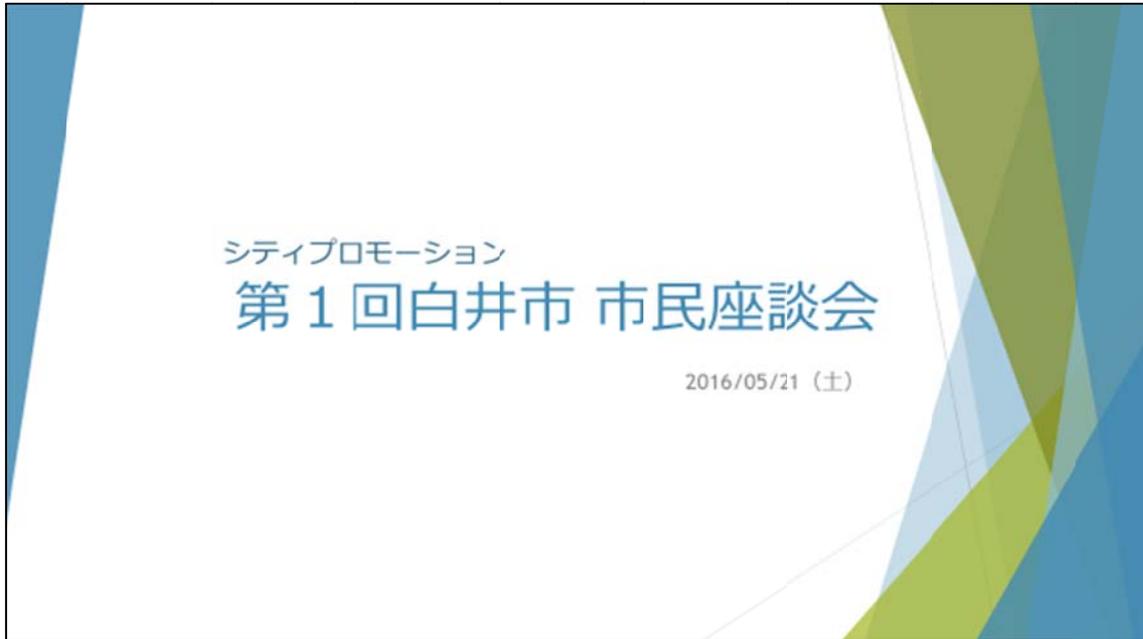
情報収集は、テレビや友人・知人との会話の他、高校生を中心にハードとしてはスマホが多く、**SNS** を通じたニュース情報（**Twitter** や **LINE** のニュース）から得ているという人が多かった。その際、気になった情報はそのままスマホでネット検索を行い、更なる情報収集を行っている傾向も見られた。一方、新聞を購読しているという声は少なく、ニュースもテレビやネットで見るという声が多かった。

市の広報については、広報しろいやなし坊の **Twitter** などで概ね十分という声が多かった。特に子育て世代から、広報しろいは子育てイベントの情報が充実しておりよく読んでいるという声が聞かれた。また、広報しろい以外にも小中学校経由で様々な情報が入ってくるのでありがたいという声も多かった。

地域の情報については、駅等で無料配布しているフリーペーパー（「鎌ヶ谷船橋あたり」など）がとても参考になるとの声もあった。

**SNS** の活用については、個人的なことまで積極的に発信する人から、全く興味の無い人まで幅広い考え方があった。ただ、**SNS** について、「女性は共感を求めることが多く、**SNS** 上でもそのような目的（コメントやいいね！等）のため、情報発信をしている傾向がある」との意見も出て、賛同者も多かった。なお、利用しているサービスは、高校生では **Twitter** や **Instagram** が中心で、**Facebook** はあまり使われていなかった。また、**LINE** は **SNS**（情報発信）というよりも、情報収集とメール・チャットのためのツールとして使われていることが多かった。

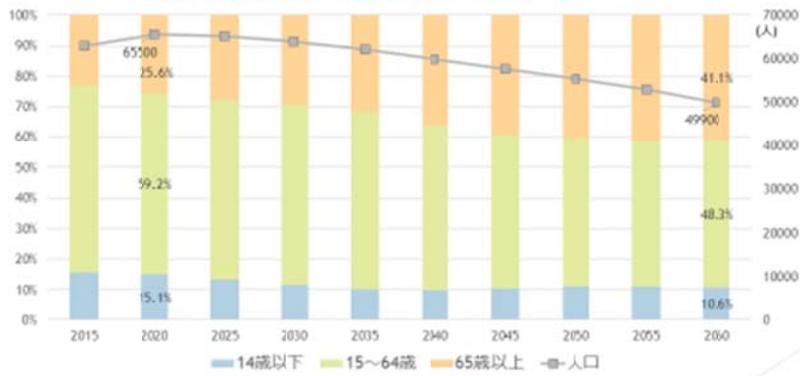
#### 4. 参考資料（当日配布資料）



## ■市の課題

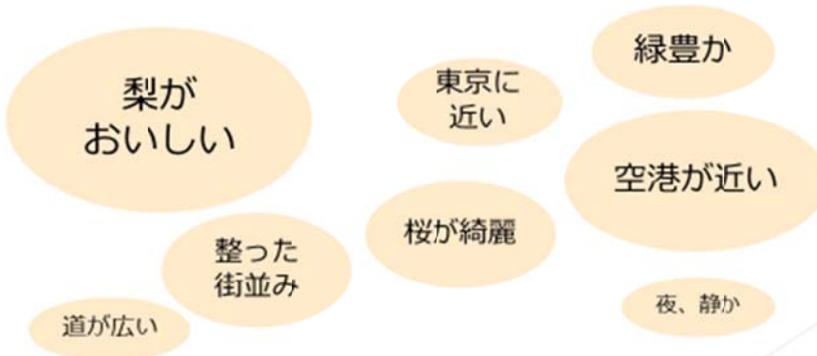
⇒人口減少・高齢化の進展

⇒市が存続していけるのか？



## ■シティプロモーション

= 白井市の良いところを発信する



## ■ シティプロモーションの「目的」 = 白井を知って・来て・住み続けてもらう

### ① 白井を知る

- ▶ 「白井市」はどこにある？どんな市？どんな魅力がある？

### ② 白井に来る

- ▶ 「白井市」に来てもらうには？来ると何が？

### ③ 白井で住み続ける

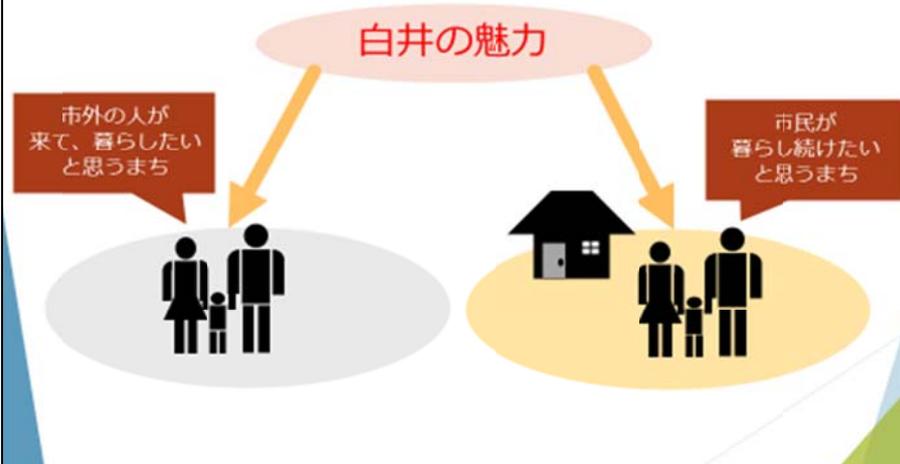
- ▶ 「白井市」で暮らすとどんな生活が送れる？住み心地は？

## ■ シティプロモーションの「最終目的」 = 白井市を持続可能なまちにする



白井の活性化 = 持続可能なまちへ

■ シティプロモーションのターゲット  
= 市民も、市外の人



■ 座談会のテーマ  
= 白井市の魅力は？その伝え方は？

Who (誰が)	主体
Whom (誰に)	ターゲット⇒市内外の若い世代
When (いつ)	タイミング
Where (どこで)	場所
What (何を)	伝えたいこと
Why (なぜ)	目的⇒知る・来る・住み続ける
How (どのように)	手段

⇒最も難しいのは、「What (何)」と「How (どうやって)」

## ■ブレインストーミング =テーマ「白井の良い点・悪い点」

- ▶ 白井市の「良い点」(好きなおとこ・優れているものなど)

⇒黄色のふせん



- ▶ 白井市の「悪い点」(嫌いなおとこ・改善して欲しいことなど)

⇒緑色のふせん



## <<ブレインストーミングのルール>>

### ①ふせん1枚に1アイデア

ふせん1枚にアイデアを1つ、大きめの文字で書いてください。

### ②質より量を目指す

アイデアを一つずつ吟味するよりも、まずは「数」を目指してください。

### ③どんどん便乗する

他の人の意見にはどんどん便乗して、連想を拡げてください。多少意見が重なってもOKです。

### ④質問しても否定はしない

分からないことは発案者に質問しましょう。ただし、考えを否定するのはNGです。

### ⑤自由に考えを出す

悪口や暴言等を除いて、タブーはありません。自由に考えを出してください。

お菓子や飲み物は  
ご自由に！

## ■ブレインストーミングの前に・・・

各テーブルで、簡単に自己紹介をしてください。

①お名前（ニックネーム等でも構いません）

②白井市に住んでどれくらい？（在学・在勤の方はその年数）

③余暇・休日の過ごし方（その1）：白井市内でよく行くところ・すること

④余暇・休日の過ごし方（その2）：白井市外でよく行くところ・すること

★その他、ご自由にどうぞ！

## ■話し合い ＝テーマ「情報を得る方法」

▶ どこから情報を得ているか？

（例えば：テレビ、新聞、ラジオ、友達、SNS・・・）

▶ どんな情報を得ているか？

（例えば：ニュース、経済、まちの情報、学校行事・・・）

▶ 情報を発信しているか？

（例えば：会話、SNS投稿、掲示板・・・）

## ■ アンケート結果概要について

- ▶ 市民アンケートの結果概要
- ▶ 市外アンケートの結果概要

※それぞれ、別紙をご参照ください。

## ■ 次回開催のご案内

★日時

2016年7月23日（土） 10時～12時

★場所

白井市保健福祉センター 2階 検診室2（今回と同じです）

★テーマ

「白井市のブランドイメージ」を予定しています。